

令和4年度 大池中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

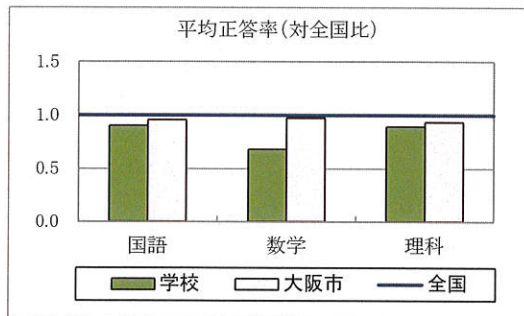
学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)			平均無解答率(%)		
			国語	数学	理科	国語	数学	理科
3 年	学校	72	62	35	44	8.1	20.4	4.3
	大阪市	—	66	50	46	5.5	12.2	4.4
4月19日	全国	—	69.0	51.4	49.3	4.3	10.8	3.4

令和4年度 大池中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

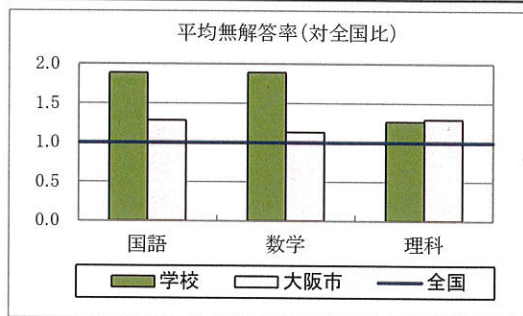
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)		
	国語	数学	理科
学校	62	35	44
大阪市	66	50	46
全国	69.0	51.4	49.3

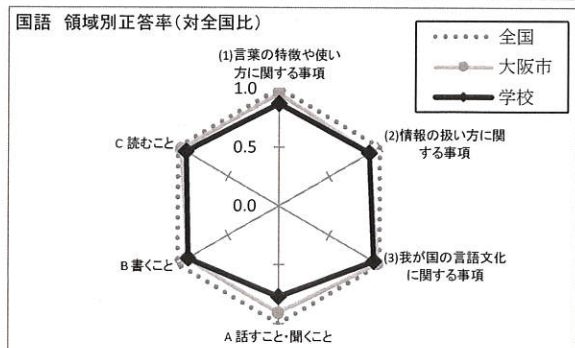
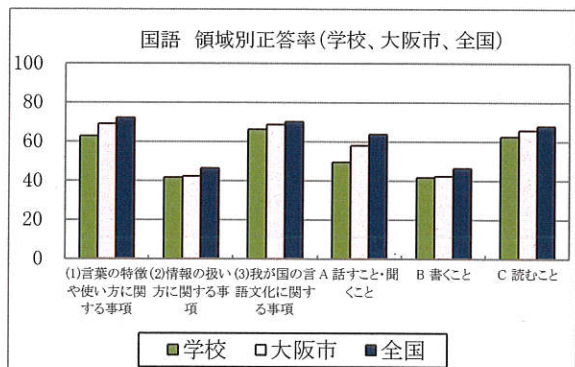


	平均無解答率(%)		
	国語	数学	理科
学校	8.1	20.4	4.3
大阪市	5.5	12.2	4.4
全国	4.3	10.8	3.4



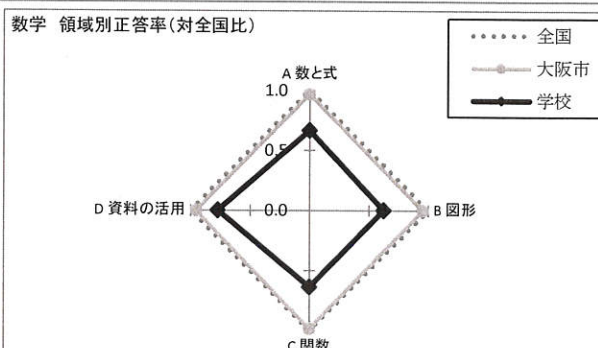
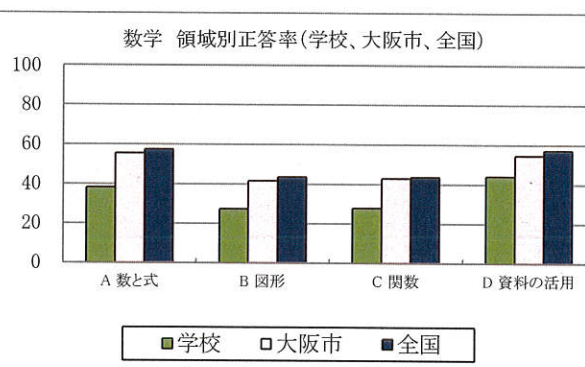
【 国 語 】

学習指導要領の 内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	6	62.7	69.0	72.2
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	41.7	42.2	46.5
(3)我が国の言語文化 に関する事項	3	66.2	68.8	70.2
A 話すこと・聞くこと	3	49.5	58.0	63.9
B 書くこと	1	41.7	42.2	46.5
C 読むこと	2	62.5	65.8	67.9



【 数 学 】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	38.1	55.5	57.4
B 図形	3	27.3	41.6	43.6
C 関数	3	27.8	42.8	43.6
D データの活用	3	44.0	54.5	57.1

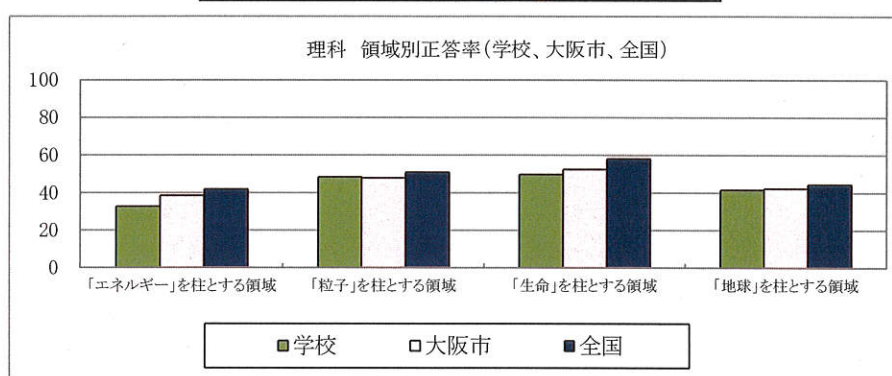


令和4年度 大池中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

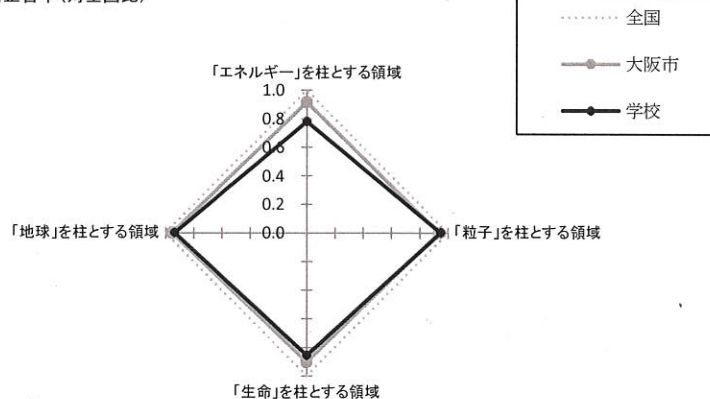
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
「エネルギー」を 柱とする領域	6	32.6	38.4	41.9
「粒子」を柱とする 領域	5	48.3	47.8	50.9
「生命」を柱とする 領域	5	49.7	52.3	57.9
「地球」を柱とする 領域	6	41.4	42.1	44.3



理科 領域別正答率(対全国比)



令和4年度 大池中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

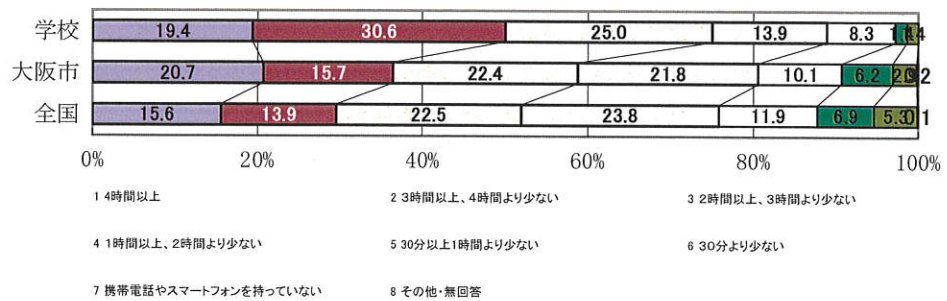
生徒質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

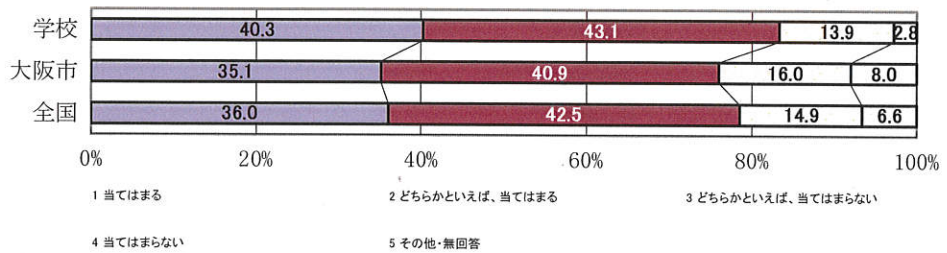
6

普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, 携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)



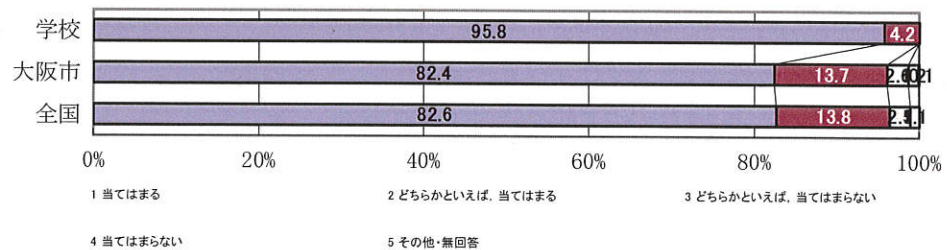
7

自分には, よいところがあると思いますか



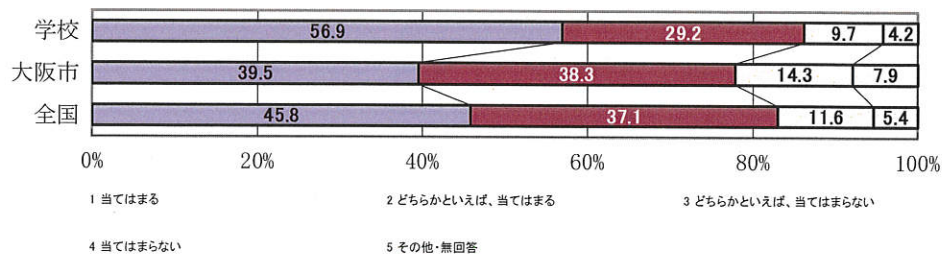
13

いじめは, どんな理由があってもいけないことだと思いますか



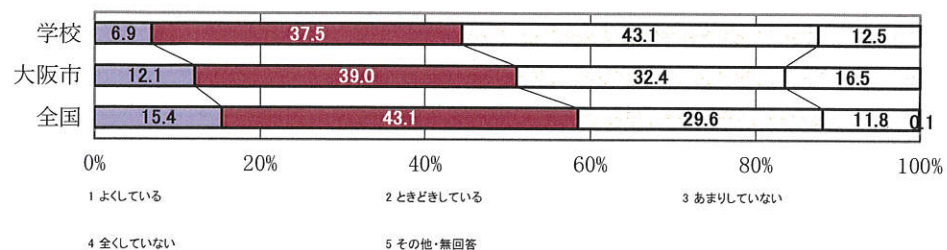
16

学校に行くのは楽しいと思いますか



20

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)



調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査結果

＜全体＞平均正答率は全国をかなり下回りました。特に数学に対して大きな課題がありました。また、国語・数学ともに平均無回答率も全国平均を上回りました。

＜国語＞全国と比較して、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」領域において少しの改善ができましたが、「話すこと・聞くこと」領域においては、全国平均との差が広がりました。

＜数学＞ 全国と比較して、特に「関数」領域ではかなり差がありましたが、「データの活用」領域は、差が縮まりました。

＜理科＞全国と比較して、「粒子」を柱とする領域では、大阪市平均を上回りほぼ全国平均であったが、「エネルギー」を柱とする領域では、下回りました。

＜生徒質問紙より＞ 「自分にはよいところがあると思いますか」の項目では、全国平均を上回り、自尊感情が高くなってきています。また、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目では、肯定的に答える生徒が多く、日ごろの人権学習の成果が出ていると思われます。ただ、「家で自分で計画をたてて勉強しているか」の項目では肯定的な生徒が少なく、また「スマホでSNSの動画視聴をする」生徒が多い結果が出て、家庭での時間の作り方が課題であることがわかりました。